



KUMAMOTO GREEN Rotary-Club



2013-2014年度
テーマ

- 国際ロータリー 「ロータリーを实践しみんなに豊かな人生を」 R.I.会長 ロンD・バートン
- 地区方針 「良き友を得てロータリーを学び奉仕を实践しよう」 R.I.2720地区 ガバナー 赤山 武興
- 熊本グリーンR.C. 「魅力あるクラブにしよう」 熊本グリーンR.C.会長 山下 隆生

■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30
 ■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル TEL096-326-3311
 ■創立：平成元年2月22日 ■会長：山下 隆生 ■幹事：河島 一夫 ■会報担当：長野 義文
 ■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内 TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@io.ocn.ne.jp

国際ロータリー 第2720地区 熊本グリーンロータリー・クラブ週報

【2014年3月10日】

第1122回

2013-2014年度 第29回

【例会】

1. 開会・点鐘 18:30

2. 食事と交歓

ロータリーソング
「それでこそロータリー」



来訪者紹介

■ 熊本市域ロータリークラブ
熊本西RC 安田 憲世 君

友情の握手

会長スピーチ (山下 隆生 会長)

明日は、東日本大震災から三年になります。

先週、東京へ建築・建材展を見に行きました。以前見に行ったのが、三年前の今日3月11日です。つまり私は、翌日に東京の地下鉄に乗ってる最中に東日本大震災に遭遇したのです。東北の方々からすると微々たるものかもしれませんが、それでも地震に対する恐怖は相当なものです。地下鉄は、地震には強いということで揺れも少ないのですが、津波となるとまた別物です。早期の避難が必要になってきます。話は戻りますが、三年前に建築・建材展を見に行った時と今度の違いは、やはり、防災、防犯、耐震に関するものが増えたことです。震災によ

るいろんな障害が建築にも見えてきます。それとやはり3年という年月での技術の進歩も驚かされます。防犯カメラの性能も格段に上がり、最近の犯罪に活躍してる分野でもありいろんなメーカーが自社のアピールに自信を持っていました。防災に関しても、携帯用のヘルメットなど地震時というよりは、非難時を考えた防災グッズや被災後の生活を考えたグッズなど増えてました。企業向けよりも個人向けの防犯設備も増えており三年前では、実現できないが今回は簡単に設置できる防犯カメラを紹介します。このカメラは、電源部分が照明器具のらせん状コンセントになっていて、照明器具の電球をはずしてそのまま防犯カメラを付けられるようになって電源を確保してます。カメラデータは、wifiを利用してインターネットに接続し、どこでも見えるようになってます。このように簡単な仕組みで、気軽に防犯できるシステムも増えてるようです。鍵から指紋認証などいろんな分野での進歩は、使う使わないは別にして情報として持つておくことも大事だと感じた展示会でした。

幹事報告 (河島 一夫 幹事)

■ 報告事項(クラブ関係)

* 熊本グリーンRCは4月1日(月)の例会は、水前寺公園にある日本料理「泉里」にて「観桜例会」を行います。是非奥様も同伴にて多数の御参加をお待ち致しております。

卓話
予定

- 3/17 「地区大会」報告
- 3/24 田中純司 会員卓話
- 3/31 「観桜例会」(於: 水前寺公園「泉里」)※ 例会場所変更

グリーン・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及ばません。というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

■ 報告事項(その他のロータリー関係)

①「地区研修・協議会」(今年から「地区協議会」より名称が変更となった)開催のお知らせ

日時 4月6日(日)10:00~16:30
 場所 ホルトホール大分(大分駅 上野の森口より徒歩2分)
 登録料 5,000円(クラブで負担します)
 ★出席義務者:次期会長・幹事・クラブ管理運営・広報及びIT推進・会員増強・奉仕プロジェクト・職業奉仕・青少年奉仕・ロータリー財団・米山奨学の委員長及び担当長。

②「熊本市域RC新春合同例会」収支計算書について
 当日の全員スマイル361,000円と余剰金176,000円は熊本県ロータリー奨学会へ寄付されました。

■ 例会取止め・変更
 <変更>

【熊本りんどうRC】

3月27日(木)の例会は、米山奨学生送別会のため、同日19:00~より行います。場所は未定です。

【熊本西稜RC】

3月31日(月)の例会は、花見例会のため、同日18:30より日本料理「おく村」にて行います。

【熊本北RC】

3月20日(木)の例会は、台北羅馬(タイペイローマ)RC 創立17周年訪問の為、3月21日(金)19:00よりブランドハイアット台北にて行います。

【熊本グリーンRC】

3月31日(月)の例会は、観桜例会のため、同日18:30より日本料理「泉里」

【熊本東RC】

①3月25日(火)の例会は、第36回中学卓球大会のため、3月26日(水)9:00より開会し、熊本市総合体育館にて行います。

②4月1日(火)の例会は、花見家族例会のため、同日19:00よりダイニングカフェ彩にて行います。

スマイル (田中 純司 会員)

●山下 隆生 君、河島 一夫 君

「まさに三寒四温といった季節です。体調をくずさないようにスマイル致します。」

●安田 憲世 君(熊本西RC)

「熊本グリーンRC様へ、初メーキャップです。よろしく願い申し上げます。」

●十時義七郎 君

「本日は夫婦共々、誕生祝を頂き感謝に堪えません。私は86才、妻は80才になります。二人揃いつつ今後もロータリーを楽しませて頂きたいと思っております。又、熊本西RCの安田様のご来訪を心より感謝してスマイル致します。」

出席報告

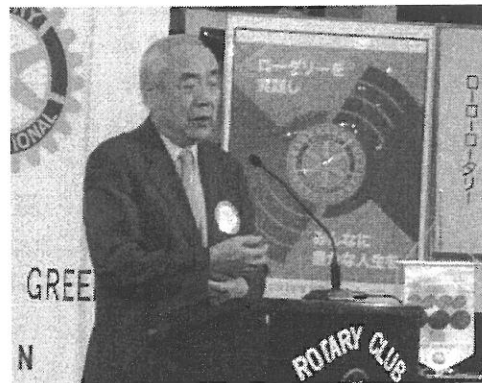
(中島 光司 クラブ管理運営委員)
 (出席担当長)

	会員総数	26名	出席率
3月10日	出席免除会員数	0名	53.85%
	計算上会員数	26名	
	出席会員数	14名	
2月24日	前回の出席会員数	20名	84.62%
	メークアップ数	2名	
	修正出席会員数	22名	
メークアップ済み会員及びメークアップ訪問先			
・2/26 熊本平成RC 上田 君			
・3/5 熊本水前寺公園RC 石浦 君			

委員会報告

①「会員3分間スピーチ」

ロータリーに入会にて感じた事、思い出等...
 報告者:伊津野会員



●趙 健次 君

「ようこそいらっしゃいました!!熊本西RC会員、安田様のご来訪心より歓迎致します。」

●松村 秀逸 君

「本日は早退致します。すみません。お詫びにスマイル致します。」

●中島 光司 君

①「寒のもどりでしょうか、寒いですね。春が待ち遠しいです!!」

②「創立25周年の打ち上げも企画致したいと思っております。その時は参加宜しくお願い致します。」

③「マレーシアで旅客機が消えました不思議ですね?」

●伊津野良治 君、栗山 義則 君、長野 義文 君、田中 純司 君

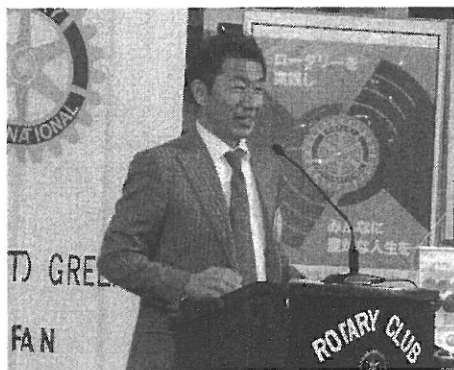
①「今日はいつもより出席者が少ない様ですが、メイクアップで、熊本西RCの安田様が来訪されました。感謝のスマイルです。」

3. 例会プログラム

基調卓話 山下佳介会員増強委員長

演題

「会員増強クラブフォーラム」



第1班 河島一夫会員発表(左)

第3班 山下佳介会員発表(右)

第2班 上田観一会員発表(下)



4. 閉会・点鐘

例会終了後、「山下隆生会長年度第3回例会後親睦会」が開催されました。

国際大会に参加しましょう

国際ロータリー（R I）国際大会は、年に1回開催され、全世界のロータリアンとロータリーの家族が一堂に会する会合です。ロータリーの規則などが書かれた『手続要覧』に、「4～6月に開催される」とありますが、これまで4月に開催されたことはありません。

日本では、1961年東京、1978年東京、2004年大阪の3回開催されましたが、いずれも5月に開かれています。梅雨に入る前の天気安定している時ということや、日本では6月は株主総会が集中して開催されるので国内のロータリアンが参加しやすいようにという配慮から、5月に開催されるのでしょうか。

国際会議に参加してまず驚くのは、さまざまな国の人たちに出会えるということです。言語も、国籍も、肌の色も違う人たちが、ロータリアンというだけで、旧知の人たち同様に、親しく話ができるということは、ロータリーの良さの一つでしょう。

開会本会議では、趣向を凝らした華やかな舞台を楽しむことができます。また、ロータリーがある国々の国旗の入場では、ロータリーの国際性を実感できます。その後の各本会議では、ロータリーの活動、世界がいま直面している課題など、さまざまな情報を得ることができます。講演者はいずれもその分野の第一人者ばかりで、知識を広げるのにはうってつけですし、また、感動的な講演を聴くこともできます。

本会議は、すべて日本語の同時通訳が提供されています。大会場で、通訳を聞くためのラジオを購入することができます（無料で配布される年もあります）が、会場は広く、慣れないとその場所を見つけるのに時間がかかる場合もありますから、できれば、日本でFMラジオを購入して持参されることをお勧めします（海外と周波数が違いますから、海外で使えるかどうかご確認ください。1,000円程度のもので十分です）。

本会議は午前中に開催されますが、午後は、分科会です。いくつかのテーマに分かれた会場では、そのテーマの専門家や、これまでその活動に取り組んできたロータリアンたちの話を聴くこともでき

ますし、自分の経験や考えについて発表したり、パネリストに質問をする機会も十分に設けられています。こちらは同時通訳が提供されないのが基本ですが、いくつかの分科会では日本語の同時通訳が提供され、また、日本人のために日本語で討論できる分科会が提供されることもあります。いずれもプログラムで確認ができます。

「友愛の家」には、ロータリアンの親睦グループや地区、クラブなどのブースが設けられ、また、いろいろな催しが開かれています。さまざまなプロジェクトについて資料を入手したり、説明を聞くことができます。簡単な食事をすることもできます。世界中からのロータリアンが交流をしていますので、友人ができるかもしれません。もし、きものやハッピーを着ていたりすれば、一緒に写真を撮りたいと声をかけられるかもしれません。

最終日の午後には閉会式があり、感動的なフィナーレが待っています。

さて、日本では国際大会と言っていますし、『手続要覧』にも国際大会という言葉が出てきます。英語では Convention です。ロータリーの第100回の Convention がバーミンガムで開催されました。第1回は1910年にシカゴで開催されましたが、当時、ロータリークラブはアメリカだけで、「国際」大会ではありません。したがって、国際大会という意味ではバーミンガムは100回ではありません。そこで、この時からR I年次大会という言葉が使われるようになってきました。

編集長 二神 典子

